

福島県における除染に係る課題と対応

◆除染作業終了後のフォローアップ

◆事後モニタリング

◆田村市2013年秋、檜葉町2014年5月～、川内村2014年6月～

◆除染の効果維持の確認、住民の不安への対処

◆平均的傾向、測定箇所による違い

◆フォローアップ除染

◆線量や現場状況に応じ個別箇所ごとに判断

◆空間線量に影響を及ぼす新たな汚染箇所等

◆除染の相談窓口、住民の健康不安対策（個人線量評価、相談員制度等）

福島県における除染に係る課題と対応

◆仮置場等における除去土壌等の管理

◆県内の仮置場724箇所、現場保管53,057箇所
(2014年3月31日現在、福島県調べ)

◆仮置場等の巡回監視、空間線量率、地下水質の
モニタリング等

◆情報のデータベース化

◆安全な搬出、土地の原状復旧

福島県における除染に係る課題と対応

◆営農再開支援など復興施策への移行

◆農地除染（反転耕、表土剥ぎ取り）



◆除草・土づくり等農地の保全管理



◆営農再開

◆関係機関、農家・地域の復興組合等が連携

福島県における除染に係る課題と対応

- ◆今後の除染・復興のための科学的知見・データの充実
 - ◆放射性物質の存在状況の効率的な把握
(宅地・森林等、時間の経過・除染実施後)
 - ◆個人線量評価、除染を含む総合的な放射線防護における個人線量の活用
 - ◆除去土壌等の減容化等の技術開発